

3 類型	観光資源	通巻番号	5-23-001
地域資源名	信楽焼の窯元、陶芸の森	認定日	平成23年9月30日
地 域	滋賀県甲賀市	所管省庁	農林水産省、経済産業省、国土交通省

事業名：信楽焼の技術と窯元の暮らしを活かした体験型観光「創造と癒しの郷SHIGARAKIプログラム」の開発・提供

会社名：有限会社小川亭

所在地：滋賀県甲賀市信楽町長野876

連絡先：TEL：0748-82-0008

HP：<http://www.shigaraki.co.jp>

FAX：0748-82-0868

事業概要（新たな活用の視点）

・信楽地域の陶芸作家、茶道や華道の家元、地元料理人が有する技術と知識のほか、山間部に暮らす生活や自然との共生の知恵などを体験型観光の資源としてプログラム化し、信楽を好む観光旅行者や陶芸ファン、日常生活において陶芸品を手にする潜在的なプログラムとして「創造と癒しの郷SHIGARAKIプログラム」を開発・提供する。

売れる商品づくり（競争力、市場性、販路）

◆競争力

・これまでの「見る」「買う」などの単なる体験や陶芸教室ではなく、利用者の創造力や生活の向上を目指した新しい観光サービスとしてプログラムを開発する。
・信楽町は団地に工場が集中立地する他の陶器産地と比べ、職人の生活と創作活動が両立した形で集積しているため、陶芸ファンには魅力的な観光地として、多くの観光客が訪れている。

◆市場性

・陶芸体験は「今後取り組みたい余暇活動」として安定した人気があり、特に50歳以上の中高年層に根強い。また、中高年層は、旅行にかける費用が他の世代より高く、時間や費用をかけても、「より深く、充実した体験」を求めている。

◆販路

・広く陶芸に関心を持つ人を対象に、首都圏等の大手旅行代理店への販売に取り組む。また、旅館や陶芸作家の顧客、陶芸の森で実施した陶芸教室の参加者にもパンフレットやDM等でアプローチし、本格的な陶芸創作体験を求める観光客に販売する。

地域資源における関係事業者との連携

・小川亭が中心となって、陶芸作家、協力宿泊施設、広報・事業PR、販売・旅行等の業務を地域一体となって運営する。

【小川亭】



【創作体験で使用する楽齋工房の窯】
(上から蛇窯、登り窯、行ってこい窯)

